

6月30日(土)

診療をお休みさせていただき
スタッフ総出でパパママ楽習会に
参加して来ました。

今回もまた、たくさんの患者様に
参加していただきました。

ありがとうございました。

次回は9月ごろにまた開催する
予定になっています。

気になる方は是非、院長に
お尋ねください。



今回のテーマは、どこまで子供に厳しくするのか？

親は必死になって立派な子に育てようと、口うるさくつついついしかる場面が多い
のではないのでしょうか？

それは親からの愛情ではあるけれど、子供にとっては反発心から成長の妨げにな
ったりもします。

実際に私も朝の忙しい時に、子供がダラダラ支度をしているのを見ると、大きな
声を出したりします。後で冷静になるとそこまで叱る程のことではなかったかと、
反省したり。。。。

しかし、子供がそういう行動をとるのはなぜでしょうか？

自分をみてほしい、かまってほしいという気持ちからではないのでしょうか？

子供との関わり合いで大切なことは、

親も一緒に子供の遊びに参加して遊ぶことが大事。その結果、
子供の心は安定し愛情を感じるそうです。

家で厳しく叱りつけなくても、社会に出ると様々
な壁にぶつかります。色々悩み、迷うこともある
と思います。そんな時家庭では親が相談をきいて
あげたり、おいしい食卓を囲んで安らげる場所
でありたいですね。

今回のセミナーではそんなふうに関わり合い方には、
親は時間と心のゆとりがすごく必要なことだと感じました。

厳しい現実を受け取め
られるような子に育てる
ことが大切。